

令和4年度から、専攻の区分「言語聴覚障害学」の修得単位の審査の基準を改正します。改正後の審査基準による学位授与申請の受付は、令和4年度4月期からとなりますので注意してください。

専攻の区分	専攻分野の名称
<b>言語聴覚障害学</b>	保健衛生学

言語聴覚障害学は言語聴覚障害児・者への治療介入に関する学問である。医学、言語学・音声学、心理学、社会福祉学を基礎として、言語聴覚障害学の総論および各論を学ぶ。各論には失語・高次脳機能障害学、言語発達障害学、発声発語・嚥下障害学、聴覚障害学が含まれ、言語学・音声学、臨床実習科目と併せてこれらのA群7区分は必須である。B群の諸科目は発展的知識としても履修することが望ましい。

● 修得すべき専門科目と関連科目の単位（62 単位以上）

専攻に係る授業科目の区分	専門科目（40 単位以上）	
	<b>【A群（言語聴覚障害学に関する科目）】</b> （36 単位以上） <input type="checkbox"/> 言語聴覚障害学総論に関する科目 <input type="checkbox"/> 失語・高次脳機能障害学に関する科目 <input type="checkbox"/> 言語発達障害学に関する科目 <input type="checkbox"/> 発声発語・嚥下障害学に関する科目 <input type="checkbox"/> 聴覚障害学に関する科目 <input type="checkbox"/> 言語学・音声学に関する科目 <input type="checkbox"/> 言語聴覚障害学に関する臨床実習科目 <b>【B群】</b> <input type="checkbox"/> 基礎・臨床医学・臨床歯科医学に関する科目 <input type="checkbox"/> 社会福祉・リハビリテーション論に関する科目 <input type="checkbox"/> 心理学に関する科目 <input type="checkbox"/> 障害児教育学に関する科目 <input type="checkbox"/> 統計学・情報科学に関する科目	左のA群の7区分にわたること
	関連科目（4 単位以上）	
	<input type="checkbox"/> 専攻分野「保健衛生学」の他の専攻の区分の専門科目A群に区分される科目 <input type="checkbox"/> 健康科学に関する科目 <input type="checkbox"/> 教育学（障害児教育学以外）に関する科目	

■ 専門科目の例 ■

【A群（言語聴覚障害学に関する科目）】

- 言語聴覚障害学総論に関する科目  
言語聴覚障害学概論，言語障害学概論，言語聴覚障害診断学，言語聴覚診断学演習，言語聴覚障害研究法など
- 失語・高次脳機能障害学に関する科目  
認知系障害学，失語症治療学，失語症治療学演習，失語症学，高次脳機能障害学，失語・高次脳機能障害学演習，成人言語障害学，神経心理学など
- 言語発達障害学に関する科目  
言語発達障害学，言語発達障害学演習，発達系障害学，言語発達遅滞，言語発達遅滞治療学，言語発達遅滞治療学演習，脳性麻痺，脳性麻痺言語治療学，精神発達遅滞，小児言語障害学，言語発達学，自閉症，学習障害，小児高次脳機能障害学など
- 発声発語・嚥下障害学に関する科目  
発声発語障害学概論，成人発声発語系障害学，小児発声発語系障害学，音声障害学，構音障害学，成人構音障害治療学，小児構音障害治療学，小児構音障害治療学演習，成人構音障害・音声障害治療学演習，摂食・嚥下障害学，発声発語・嚥下障害学演習，流暢性障害学（吃音）など
- 聴覚障害学に関する科目  
聴覚障害学概論，聴覚障害学，聴覚障害学演習，聴覚障害治療学演習，聴覚障害診断学，小児聴覚障害学，小児聴覚障害治療学，成人聴覚障害学，成人聴覚障害治療学，聴覚検査・測定法，補聴器，人工内耳，視覚聴覚二重障害，平衡機能障害など
- 言語学・音声学に関する科目  
言語学，心理言語学，音声学，音響学，言語心理学，聴覚心理学，音声情報処理，言語理論と言語心理，語用論，日本語学，心理・神経言語学，音声・言語科学演習など
- 言語聴覚障害学に関する臨床実習科目  
評価実習，臨床評価実習，基礎臨床実習，総合臨床実習，症例検討など

**【B群】**

**○基礎・臨床医学・臨床歯科医学に関する科目**

解剖学，解剖学実習，生理学，生理学実習，病理学，病理学実習，医学概論，老年医学，老年学，精神衛生学，精神保健学，精神医学，児童精神医学，音声・言語・聴覚医学，神経学，臨床神経学，リハビリテーション医学，公衆衛生学，内科学，小児科学，耳鼻咽喉科学，形成外科学，歯科・口腔外科学，脳神経外科学，脳の解剖生理学，脳波学，感染予防学，画像診断学，救急医療，遺伝学，遺伝学・奇形学，人間発達学，医療行動科学など

**○社会福祉・リハビリテーション論に関する科目**

リハビリテーション概論，地域リハビリテーション論，チーム医療論，関係法規，地域保健福祉論，老人福祉論，障害者福祉論，社会福祉論，社会福祉学概論，社会福祉援助技術論，社会保障論，社会保障行政論，社会保障制度論，医療福祉機器論，国際医療・福祉システム，医療管理学，コメディカル概論，コミュニケーション福祉工学，ヘルス・コミュニケーション論，ケアマネジメント論，ケースワーク論，家族関係論，生活支援論，介護概論，レクリエーション指導論，ボランティア論など

**○心理学に関する科目**

心理学，発達心理学，生涯発達心理学，学習心理学，教育心理学，生理心理学，老年心理学，臨床心理学，学習・認知心理学，認知心理学概論，心理学研究法，心理測定法，障害者(児)心理学，言語障害児心理学，聴覚障害者(児)心理学，児童学概論，音楽療法概論，カウンセリング，グループダイナミックス，対人コミュニケーション論など

**○障害児教育学に関する科目**

障害児教育学，言語障害児教育学，聴覚障害児教育学など

**○統計学・情報科学に関する科目**

統計学，医療統計学，医療情報科学，情報科学，情報学概論，情報処理，コンピュータ入門，実験計画法など